

*アメリカの大統領選挙が終わりましたが、まだ混乱が続いています。コロナも大流行です。この先、どうなるのでしょうか。。。

//// I N D E X //////////////////////////////////////

- ・ ISO ニュース ……ISO/TC207/SC5 (LCA) の年次総会
- ・ 募集中……………パブリックコメント「CO2 隔離と利用技術の LCA 算定ガイドライン」
LCA 日本フォーラム表彰
- ・ 編集後記……………退職記念講演会
ウイーンフィルハーモニー
電気自動車と共同通信
[ご意見募集]オリンピック・パラリンピックを来年やるの? できるの?

■■ ISO ニュース ■■ _____

○ISO/TC207/SC5 (LCA) の年次総会

11/2 と 11/3 の夜にオンラインで ISO/TC207/SC5 (LCA) の年次総会がありました。以下の報告と議論がありました。

・ LCA の国際標準規格である ISO14040:2006 と ISO14044:2006 の補遺(簡単な修正)が 9 月に発行になりました。用語の定義の修正などです。LCA の実施方法に変更はありません。

・ 様々な環境影響を一つの数値で表す「重み付け」の方法を示す TS (国際標準規格を補佐する Technical Specification) を作成する作業が続いています。ISO14040:2006 と ISO14044:2006 に書かれている重み付けの方法を詳しく説明する TS です。

・ 「Secondary materials のリサイクル」に関する国際標準規格を作成する作業を始めるかどうか、国際投票中です。途上国で再生金属を作成する時に環境や社会に注意する方法を示す規格です。投票の締め切りは 1 月中旬です。

・ 技術を経済的観点を含めて評価する「Eco - Technoeconomic Analyses(eTEAs)」を国際標準にしたいという提案がありました。化学とエネルギーに特化した提案だったので、他のセクターでも使えるようにして、提案しなおすことになりました。

・ Social-LCA の方法を示す国際標準規格を作成したいという提案がありました。SC5 として承認したので、もうすぐ正式な提案がなされ、国際投票にかけられることになると思います。

TC207 は環境に関する国際標準規格を発行することで始まったのですが、経済・社会に関する規格も扱うようにスコープが広がってきています。

■■ 募集中 ■■ _____

○パブリックコメント「CO2 隔離と利用技術の LCA 算定ガイドライン」

正式な題名は「CR2 技術の LCA ガイドライン」と言います。LCA 日本フォーラムのプロジェクトチームが作成した CR2 技術 (Carbon Removal and Recycling (CR2) Technologies) の GHG 排出量を算定する方法を示すガイドラインです。CCS や CCU 技術の LCA の方法が示されています。締め切りは 12 月 14 日です。稲葉もこのプロジェクトチームのメンバーです。皆様のご意見をお待ちしています。 <https://lca-forum.org/research/nets/public.html>

○LCA 日本フォーラム表彰

LCA 日本フォーラムでは、令和 2 年度「第 17 回 LCA 日本フォーラム表彰」への応募企業・団体を募集中です。LCA の実施に限らず、CSR 報告書の作成や ESG への対応、SDGs への取り組みなども表彰の対象です。2020 年 11 月 20 日が応募の締め切りですが、(ここだけの情報ですが) 多分、締め切りが延長されると思います。応募をご検討の方は、稲葉にご相談ください。

<http://lca-forum.org/commendation/>

■■ 編集後記 ■■ _____

○退職記念講演会

3 月 17 日に予定していた私の退職記念講演会がコロナの影響で延期になりました。5 月の連休

を経て8月頃には何とかなるだろうと実施を計画し始めたら、大きな波になりました。10月にやや収まりGO TOキャンペーンも始まったので、12月なら大丈夫だろうと再度の計画を始めたらまた大きな波になりました。実施を計画し始める度に大きな波が来てしまいます。実行委員会の人達が、1年遅れで3月にやろうと言ってくれていますが、この調子ですと3月にまた大きな波になるのでは・・・と心配です。

○ウイーンフィルハーモニー

コロナにも負けずに、ウイーンフィルハーモニーが来日しました。NHK交響楽団の定期演奏会も全て中止になってしまったので、久々のコンサートに行ってきました。やはりオンラインとは違う迫力でした。カラオケでは「長崎は今日も雨だった・・・」がオハコの私ですが、クラシックも好きなんです。パバロッティの映画も見ましたよ！クラシック・オペラ・ミュージカルが好きの人をLCAF通信に誘ってください。音楽コーナーを作りたいです。

○電気自動車と共同通信

「再生可能電力が多い国では電気自動車の方がガソリン自動車よりライフサイクルCO2が少ないが、火力発電が多い国では電力のCO2排出係数が高いので、ガソリン自動車の方がライフサイクルCO2が少ない」という英語の論文を昨年書きました。マツダ自動車の人と共著です。私は、「自動車のCO2をゼロにするためには電気自動車+再生可能電力が必要」と読んでほしかったのですが、「ガソリン自動車の方がCO2排出量が少ない」と読んだ人もいたようです。

この論文と私の見解の紹介が、共同通信から配信され、ジャパントイムスと毎日新聞英語版に掲載されました。

The Japan Times

<https://www.japantimes.co.jp/news/2020/11/13/business/fossil-fuels-electric-vehicles/>

The Mainichi

<https://mainichi.jp/english/articles/20201113/p2g/00m/0bu/085000c>

英語版なので。。。誰にも読んでもらえなかったのではないかと思います。。。ここで宣伝させていただきます。

○[ご意見募集]オリンピック・パラリンピックを来年やるの？ できるの？

IOCのバッハ会長が来日し、来年の開催に強い意欲を示したそうです。ほんと？ほんとに開催するの？私は懐疑的です。ヨーロッパもアメリカも新型コロナが急速に広がっています。日本の状況もかなり厳しいです。GO TOキャンペーンの影響でしょうか。この状況で世界各国からアスリートと観客を招くことができるのでしょうか。ワクチンができて大丈夫になるという見通しでしょうか？

皆さんのご意見を下さい。次号のLCAF通信で紹介します。ご意見の最後に、(50代・男性)程度の自己紹介を付けてください。連休明けの11月25日を締め切りにします。次号が無事に出せるかどうかは、皆様のご返信にかかっています。よろしくお願いします。

今回は編集後記に力を入れました。私の興味だけで記事を書いています。感想をお送りください。

(LCAF 理事長 稲葉 敦)

ご意見、ご感想、本メールマガジンの解除のご連絡はこちらまで
lcaf-contact@lcaf.or.jp

一般社団法人 日本LCA推進機構

Japan Life Cycle Assessment Facilitation Centre (LCAF)

(エルカフと呼んで(読んで)ください)

〒71-0014 東京都豊島区池袋2-36-1

インフィニティ池袋8F52

電子メール: lcaf-contact@lcaf.or.jp

URL: <https://lcaf.or.jp/>